

令和 7 年 度

酒田地区広域行政組合歳入歳出決算
主 要 な 施 策 の 成 果 報 告 書

酒田地区広域行政組合

第 1 部 決 算 の 概 要

令和 7 年度酒田地区広域行政組合決算の概要

1 決算規模

令和 7 年度決算額は、歳入で40億1,603万円（前年度37億7,452万4千円）、歳出で39億1,905万2千円（前年度36億8,261万8千円）となっており、前年度に比較して歳入で2億4,150万6千円、6.4%の増、歳出で2億3,643万4千円、6.4%の増となりました。

主な要因として、人件費の増、次期最終処分場整備事業費の増、はしご自動車オーバーホール分解整備の実施、ごみ焼却施設基幹改良事業に係る元金償還開始による公債費の増などがあげられます。

2 決算収支

令和 7 年度決算における形式収支（歳入歳出差引額）は9,697万8千円（前年度9,190万6千円）の黒字となり、形式収支から繰越明許費に係る翌年度へ繰り越すべき財源1,299万1千円を控除した実質収支は8,398万7千円の黒字となっています。

3 決算の性質別状況

当初予算と比較すると、歳入については1,969万9千円、0.5%の増、歳出については7,727万9千円、1.9%の減となりました。

歳 入

（単位：千円、%）

区 分	当初予算額	決 算 額	増 減	増 減 率
1 分担金及び負担金	3,641,115	3,525,993	△ 115,122	△ 3.2
2 使用料及び手数料	206,980	211,010	4,030	1.9
3 国 庫 支 出 金	34,778	35,158	380	1.1
4 財 産 収 入	95,297	121,749	26,452	27.8
5 繰 越 金	1	90,918	90,917	ほぼ皆増
6 諸 収 入	18,160	31,202	13,042	71.8
合 計	3,996,331	4,016,030	19,699	0.5

歳 出

（単位：千円、%）

区 分	当初予算額	決 算 額	増 減	増 減 率
1 人 件 費	1,826,043	1,795,972	△ 30,071	△ 1.6
2 物 件 費	1,505,825	1,434,661	△ 71,164	△ 4.7
3 維 持 補 修 費	68,049	56,340	△ 11,709	△ 17.2
4 扶 助 費	36,840	35,415	△ 1,425	△ 3.9
5 補 助 費 等	41,002	118,555	77,553	189.1
6 普通建設事業費	198,594	167,593	△ 31,001	△ 15.6
7 災害復旧事業費	0	539	539	皆増
8 公 債 費	309,978	309,977	△ 1	0.0
9 予 備 費	10,000	0	△ 10,000	皆減
合 計	3,996,331	3,919,052	△ 77,279	△ 1.9

※福島原発事故に伴う放射線量測定等の経費を、当初予算では物件費、決算では災害復旧事業費に計上しています。

4 歳入の状況

歳入の主な内容は、分担金及び負担金が35億2,599万3千円（構成比87.8%）、使用料及び手数料が2億1,101万円（構成比5.2%）、財産収入が1億2,174万9千円（構成比3.0%）となっています。

前年度との比較では、国庫支出金が普通建設事業の増により32.7%の増、財産収入が有価物売払収入及び車両売払収入の増により3.7%の増、繰越金が6.3%の増となっています。また、使用料及び手数料はごみ処理手数料の減などにより1.1%の減となり、収入全体に占める割合は年々低下しています。

年度別歳入決算状況

（単位：千円、%）

項目	令和5年度		令和6年度		令和7年度		
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	対前年増減率
分担金及び負担金	3,024,139	87.2	3,308,080	87.6	3,525,993	87.8	6.6
使用料及び手数料	215,289	6.2	213,322	5.7	211,010	5.2	△ 1.1
国庫支出金	7,633	0.2	26,493	0.7	35,158	0.9	32.7
財産収入	112,035	3.2	117,426	3.1	121,749	3.0	3.7
繰越金	81,929	2.4	85,520	2.3	90,918	2.3	6.3
諸収入	26,690	0.8	23,683	0.6	31,202	0.8	31.7
合 計	3,467,715	100.0	3,774,524	100.0	4,016,030	100.0	6.4

5 歳出の状況

(1) 目的別歳出の状況

前年度との比較では、総務費がシステム利用負担金、分賦金精算金の増などにより6.6%の増、衛生費が次期最終処分場整備事業費の増などにより2.1%の増、消防費が人件費の増、はしご自動車オーバーホール分解整備の実施などにより7.1%の増、公債費はごみ焼却施設基幹改良事業に係る元金償還開始などにより24.9%の増となっています。

年度別目的別歳出決算状況

（単位：千円、%）

項目	令和5年度		令和6年度		令和7年度		
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	対前年増減率
議会費	545	0.0	479	0.0	345	0.0	△ 28.0
総務費	114,308	3.4	119,623	3.3	127,522	3.3	6.6
衛生費	1,323,460	39.1	1,392,193	37.8	1,422,020	36.3	2.1
消防費	1,796,690	53.1	1,922,113	52.2	2,059,188	52.5	7.1
公債費	147,192	4.4	248,210	6.7	309,977	7.9	24.9
合 計	3,382,195	100.0	3,682,618	100.0	3,919,052	100.0	6.4

(2) 性質別歳出の状況

前年度との比較では、人件費が職員給与の増などにより5.2%の増、物件費がごみ処理施設委託料の増、はしご自動車オーバーホール分解整備の実施などにより4.7%の増、普通建設事業費が次期最終処分場整備事業費の増などにより27.5%の増、補助費等はシステム利用負担金、山形県防災行政無線保守管理負担金の増などにより13.0%の増となっています。また、維持補修費は、し尿処理施設定期整備工事費の減などにより29.3%の減となっています。

年度別性質別歳出決算状況

(単位：千円、%)

区分 項目	令和5年度		令和6年度		令和7年度		
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	構成比	対前年 増減率
人 件 費	1,611,279	47.6	1,707,990	46.4	1,795,972	45.8	5.2
物 件 費	1,342,876	39.7	1,369,633	37.2	1,434,661	36.6	4.7
維持補修費	98,360	2.9	79,665	2.2	56,340	1.5	△ 29.3
扶 助 費	24,815	0.7	34,455	0.9	35,415	0.9	2.8
補 助 費 等	100,077	3.0	104,956	2.8	118,555	3.0	13.0
普通建設事業費	57,077	1.7	131,482	3.6	167,593	4.3	27.5
災害復旧事業費	519	0.0	6,227	0.2	539	0.0	△ 91.3
公 債 費	147,192	4.4	248,210	6.7	309,977	7.9	24.9
合 計	3,382,195	100.0	3,682,618	100.0	3,919,052	100.0	6.4

6 公債費の状況

(1) 現在高の状況

令和7年度末における借入残高は、33億6,831万4千円であり、その事業別内訳は次表のとおりです。

事業別借入残高の状況

(単位：千円)

事業名	令和6年度末 現在高	令和7年度元利償還金			令和7年度 借入額	差 引 現在高
		元 金	利 子	計		
ごみ処理施設	1,620,325	150,143	5,983	156,126	0	1,470,182
最終処分場	21,611	3,248	28	3,276	0	18,363
消防施設	2,025,604	145,835	4,740	150,575	0	1,879,769
合 計	3,667,540	299,226	10,751	309,977	0	3,368,314

(2) 年度別事業別償還計画

令和 7 年度末現在高に対する令和 8 年度以降の年度別事業別償還計画は、次表のとおりです。

年度別事業別償還計画

(単位：千円)

事業名 年度	ごみ 処理施設	最 終 処 分 場	消 防 施 設	計
令 和 8 年 度	155,570	3,269	150,488	309,327
令 和 9 年 度	154,556	3,261	137,262	295,079
令 和 10 年 度	154,003	1,980	137,215	293,198
令 和 11 年 度	153,451	1,980	137,168	292,599
令 和 12 年 度	152,898	1,980	137,121	291,999
令 和 13 年 度	152,345	1,980	130,360	284,685
令 和 14 年 度	151,792	1,980	123,634	277,406
令 和 15 年 度	151,239	1,980	123,634	276,853
令 和 16 年 度	141,062	0	123,634	264,696
令 和 17 年 度	89,782	0	123,633	213,415
令 和 18 年 度	42,775	0	123,633	166,408
令 和 19 年 度	0	0	123,633	123,633
令 和 20 年 度	0	0	122,106	122,106
令 和 21 年 度	0	0	119,149	119,149
令 和 22 年 度	0	0	75,959	75,959
令 和 23 年 度	0	0	24,590	24,590
令 和 24 年 度	0	0	0	0

第2部 主要な施策の実施状況

款 項 目		3 款 衛生費		1 項 清掃費		2 目 ごみ処理施設費				
事 業 名		ごみ処理施設維持管理事業				予算所属		管 理 課		
予算現額 ①			支出済額 ②			不用額 ①－②			執行率 ②／①	
1, 002, 977, 000 円			991, 932, 867 円			11, 044, 133 円			98.9 %	
目的		快適な生活環境を保持するため、ごみ処理施設を維持管理し、構成市町から搬入される可燃ごみ及び粗大ごみを適切に処理するものです。								
事業・成果の概要等		○事業内容								
		可燃及び粗大ごみ処理状況（災害廃棄物を含む）								
		市 町 名		処 理 量		構 成 比				
		酒 田 市		30, 087 t		76.2 %				
		庄 内 町		5, 855 t		14.8 %				
		遊 佐 町		3, 119 t		7.9 %				
		小 計		39, 061 t		98.9 %				
		組 合 分 ※		415 t		1.1 %				
計		39, 476 t		100.0 %						
		※組合分とは、し尿処理施設から出るし尿し渣と乾燥汚泥、リサイクルセンターから出る可燃ごみです。								
		令和４年度から長期包括運營業務委託により施設管理を実施しています。 （委託期間 15年間／令和４～18年度）								
		○成果								
		構成市町から搬入される可燃ごみ及び粗大ごみを適切に処理することができました。 なお、可燃及び粗大ごみの処理量は39, 476tで、前年度の42, 808tに比べて3, 332t(7.8%)の減となりました。								
特定財源		ごみ処理手数料 202, 586, 800円 有価物売払収入 14, 667, 803円								

款 項 目		3 款 衛生費		1 項 清掃費		3 目 し尿処理施設費				
事 業 名		し尿処理施設維持管理事業				予算所属		管 理 課		
予算現額 ①			支出済額 ②			不用額 ①－②			執行率 ②／①	
86,240,000 円			83,862,228 円			2,377,772 円			97.2 %	
目的		快適な生活環境を保持するため、し尿処理施設を維持管理し、構成市町から搬入されるし尿・浄化槽汚泥を適切に処理するものです。								
事業・成果の概要等		○事業内容								
		し尿処理状況								
		市 町 名		処 理 量		構 成 比				
		酒 田 市		11,610 kℓ		77.4 %				
		庄 内 町		1,240 kℓ		8.3 %				
		遊 佐 町		2,142 kℓ		14.3 %				
計		14,992 kℓ		100.0 %						
特定財源		○成果								
		構成市町から搬入されるし尿・浄化槽汚泥を適切に処理することができました。 なお、し尿処理量（生し尿＋浄化槽汚泥）は14,992kℓで、前年度の15,224kℓに比べて232kℓ(1.5%)の減となりました。								
特定財源		浄化槽汚泥処理手数料 2,533,102円								

款 項 目	3 款 衛生費 1 項 清掃費 3 目 し尿処理施設費		
事 業 名	汚泥再生処理センター整備事業(繰越明許費含む)	予算所属	管 理 課
予算現額 ①	支出済額 ②	不用額 ①－②	執行率 ②／①
13,472,169 円	13,442,901 円	29,268 円	99.8 %
目的	人口減少に伴い過大な規模となっており老朽化も進んでいるし尿処理施設を「汚泥再生処理センター」として整備するものです。		
事業・成果の概要等	○事業内容 発注支援業務委託（繰越明許費） （１） 期 間 令和６年５月２４日～令和７年８月２９日 （２） 支出額 令和７年度分 ２,９６４,１６９円（契約総額 １９,７３５,１００円） （３） 内 容 ①見積設計図書に関する支援 ②整備・運営事業の技術評価等支援 ③事業者募集書類等の作成支援 ④事業者募集・選定等に係る支援 総合評価審査委員会の開催 （１） 開催日 令和７年６月１０日（第３回）、令和７年７月２日（第４回） （２） 支出額 ２４８,７３２円（外部委員への報償費・旅費） （３） 内 容 総合評価一般競争入札による事業者選定にあたり、総合評価審査委員会を設置し、審査を行った。 施工監理業務委託 （１） 期 間 令和７年９月１７日～令和１０年９月３０日 （２） 支出額 令和７年度分 １０,２３０,０００円（契約総額 ６８,７５０,０００円） （３） 内 容 ①契約設計図書の審査 ②実施設計図書の審査 ③各種申請書類等の審査 ○成果 汚泥再生処理センター整備の事業者を選定し、実施設計に着手することができました。		
特定財源	（国）循環型社会形成推進交付金 988,000円		

款 項 目		3 款 衛生費	1 項 清掃費	4 目 リサイクルセンター費																														
事 業 名		リサイクルセンター維持管理事業		予算所属 管 理 課																														
予算現額 ①		支出済額 ②		不用額 ①－② 執行率 ②／①																														
134,288,000 円		132,542,496 円		1,745,504 円 98.7 %																														
目的	廃棄物の再資源化を推進するため、リサイクルセンターを維持管理し、構成市町から搬入される不燃ごみを適切に分別・処理するとともに、資源物をリサイクルするものです。																																	
事業・成果の概要等	○事業内容																																	
	資源物回収量																																	
	<table><tr><th>資 源 物</th><th>回 収 量</th><th>構 成 比※</th></tr><tr><td>スチール缶</td><td>149 t</td><td>6.4 %</td></tr><tr><td>缶以外の鉄</td><td>72 t</td><td>3.1 %</td></tr><tr><td>アルミ</td><td>207 t</td><td>8.9 %</td></tr><tr><td>P E T ボトル</td><td>394 t</td><td>16.9 %</td></tr><tr><td>カレット白</td><td>231 t</td><td>9.9 %</td></tr><tr><td>カレット茶</td><td>307 t</td><td>13.2 %</td></tr><tr><td>その他カレット</td><td>140 t</td><td>6.0 %</td></tr><tr><td>水銀含有廃棄物</td><td>44 t</td><td>1.9 %</td></tr><tr><td>計</td><td>1,544 t</td><td>66.3 %</td></tr></table>				資 源 物	回 収 量	構 成 比※	スチール缶	149 t	6.4 %	缶以外の鉄	72 t	3.1 %	アルミ	207 t	8.9 %	P E T ボトル	394 t	16.9 %	カレット白	231 t	9.9 %	カレット茶	307 t	13.2 %	その他カレット	140 t	6.0 %	水銀含有廃棄物	44 t	1.9 %	計	1,544 t	66.3 %
	資 源 物	回 収 量	構 成 比※																															
	スチール缶	149 t	6.4 %																															
	缶以外の鉄	72 t	3.1 %																															
	アルミ	207 t	8.9 %																															
	P E T ボトル	394 t	16.9 %																															
	カレット白	231 t	9.9 %																															
	カレット茶	307 t	13.2 %																															
その他カレット	140 t	6.0 %																																
水銀含有廃棄物	44 t	1.9 %																																
計	1,544 t	66.3 %																																
※構成比は、各資源物の回収量を不燃ごみ処理量で除した割合です。																																		
不燃ごみ処理量																																		
<table><tr><th>市 町 名</th><th>処 理 量</th><th>構 成 比</th></tr><tr><td>酒田市</td><td>1,756 t</td><td>75.4 %</td></tr><tr><td>庄内町</td><td>346 t</td><td>14.8 %</td></tr><tr><td>遊佐町</td><td>228 t</td><td>9.8 %</td></tr><tr><td>計</td><td>2,330 t</td><td>100.0 %</td></tr></table>				市 町 名	処 理 量	構 成 比	酒田市	1,756 t	75.4 %	庄内町	346 t	14.8 %	遊佐町	228 t	9.8 %	計	2,330 t	100.0 %																
市 町 名	処 理 量	構 成 比																																
酒田市	1,756 t	75.4 %																																
庄内町	346 t	14.8 %																																
遊佐町	228 t	9.8 %																																
計	2,330 t	100.0 %																																
○成果																																		
構成市町から搬入される不燃ごみを適切に分別・処理するとともに、資源物をリサイクルすることができました。																																		
なお、リサイクルセンターに搬入された不燃ごみの総量は2,330tで、前年度の2,423tに比べて93t(3.8%)の減となりました。資源物の回収率（資源回収量/不燃ごみ処理量）は66.3%で、前年度の66.3%と同程度で推移しました。																																		
特定財源	有価物売払収入 104,081,194円 ごみ処理手数料 3,059,100円																																	

款 項 目		3 款 衛生費		1 項 清掃費		5 目 最終処分場費				
事 業 名		最終処分場維持管理事業				予算所属		管 理 課		
予算現額 ①			支出済額 ②			不用額 ①－②			執行率 ②／①	
64,455,000 円			62,619,773 円			1,835,227 円			97.2 %	
目的		快適な生活環境を保持するため、最終処分場を維持管理し、埋立ごみ及び焼却施設から搬入される処理灰、不燃物を適切に埋立処理するものです。								
事業・成果の概要等		○事業内容								
		最終処分場の埋立量								
		埋 立 物		埋 立 量		構 成 比				
		埋 立 物		528 m³		14.2 %				
		処 理 灰		1,436 m³		38.4 %				
		不 燃 物		1,279 m³		34.3 %				
		覆 土		487 m³		13.1 %				
		計		3,730 m³		100.0 %				
		最終処分場精密機能検査業務委託								
		(1) 期 間 令和7年6月2日～令和8年3月18日								
(2) 支出額 10,670,000円										
(3) 内 容 ①浸出水処理施設機能調査業務										
既存資料調査										
コンクリート水槽劣化状況調査										
プラント設備及び建築物の機能診断										
②残余容量調査業務										
埋立残余容量調査及び埋立年数予測										
		○成果								
		埋立ごみ及び焼却施設から搬入される処理灰、不燃物を適切に埋立処理することができました。 なお、最終処分場の埋立量は3,730m³で、前年度の4,055m³に比べて325m³(8.0%)の減となりました。								
特定財源		福島原子力発電所事故損害賠償金 530,200円								

款 項 目	3 款 衛生費 1 項 清掃費 5 目 最終処分場費		
事 業 名	最終処分場整備事業	予算所属	管 理 課
予算現額 ①	支出済額 ②	不用額 ①－②	執行率 ②／①
89,401,000 円	89,400,300 円	700 円	100.0 %
目的	快適な生活環境を保持するため、次期最終処分場を整備し、焼却残さや不燃ごみ等を将来にわたり安全かつ安定的に埋立処分するものです。		
事業・成果の概要等	○事業内容 次期最終処分場施設基本設計等業務委託 (1) 期 間 令和7年6月2日～令和8年3月25日 (2) 支出額 89,400,300円 (3) 内 容 ①測量業務 ②地質調査 ③生活環境影響調査 ④基本計画・設計 ○成果 次期最終処分場の整備のための各種調査及び基本計画・設計等を完了させることができました。		
特定財源	(国) 循環型社会形成推進交付金 34,170,000円		

款 項 目	4 款 消防費	1 項 常備消防費	2 目 本部費												
事 業 名	消防本部事業		予算所属 総務警防課												
予算現額 ①	支出済額 ②	不 用 額 ①－②	執行率②／①												
130,709,000 円	113,982,951 円	16,726,049 円	87.2 %												
目的	消防本部の総合的な管理・運営に必要な経費を計上するものです。														
事業・成果の概要等	○事業内容 実施事業（主なもの） <table border="1"> <thead> <tr> <th>品 名</th><th>数 量</th><th>事 業 費</th><th>配置先</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>グループウェアサーバ更新</td><td>1 式</td><td>5,896,000円</td><td>通信指令課</td></tr> <tr> <td>はしご自動車オーバーホール分解整備</td><td>1 式</td><td>41,690,000円</td><td>消防署</td></tr> </tbody> </table> ○成果 老朽化したグループウェアサーバを更新し、システムの安定化及び事務環境の効率化が図られました。 また、はしご自動車の安全基準に基づくオーバーホール分解整備を行い、機能及び安全性が確保されました。			品 名	数 量	事 業 費	配置先	グループウェアサーバ更新	1 式	5,896,000円	通信指令課	はしご自動車オーバーホール分解整備	1 式	41,690,000円	消防署
品 名	数 量	事 業 費	配置先												
グループウェアサーバ更新	1 式	5,896,000円	通信指令課												
はしご自動車オーバーホール分解整備	1 式	41,690,000円	消防署												
特定財源	危険物取扱手数料 2,822,650円 諸証明手数料 6,300円														

款 項 目		4 款 消防費	1 項 常備消防費	2 目 本部費																																																																				
事 業 名		職員研修事業		予算所属 総務警防課																																																																				
予算現額 ①		支出済額 ②	不 用 額 ①－②	執行率②／①																																																																				
5, 921, 000 円		5, 613, 642 円	307, 358 円	94.8 %																																																																				
目的	職員の資質向上を図るため、職員を研修機関に派遣し、高度で専門的な知識の習得に努めるとともに、定期的に職員研修会を開催するものです。																																																																							
事業・成果の概要等	○事業内容 受講研修（主なもの）																																																																							
	<table><tr><td>研 修 等 の 名 称</td><td>研修場所</td><td>研修期間</td><td>人数</td></tr><tr><td>県消防学校第70期初任科教育</td><td>県消防学校</td><td>4/ 3～ 9/12</td><td>4人</td></tr><tr><td>酒田市職員研修（職階別研修他）</td><td>酒田市役所</td><td>4/17～11/ 6</td><td>21人</td></tr><tr><td>大型自動車免許取得講習</td><td>鶴岡市</td><td>5/ 2～ 9/17</td><td>7人</td></tr><tr><td>大型特殊自動車免許取得講習</td><td>庄内町</td><td>5/20～ 8/19</td><td>4人</td></tr><tr><td>小型移動式クレーン運転技能講習</td><td>庄内町、遊佐町</td><td>7/10～11/20</td><td>2人</td></tr><tr><td>県消防学校第19期はしご自動車操作科教育</td><td>県消防学校</td><td>7/16～ 7/18</td><td>2人</td></tr><tr><td>小型船舶2級操縦士免許取得講習</td><td>酒田市</td><td>8/19～ 9/30</td><td>3人</td></tr><tr><td>県消防学校第33期救助科教育</td><td>県消防学校</td><td>9/24～10/28</td><td>2人</td></tr><tr><td>県消防学校救急救命士継続教育</td><td>県消防学校</td><td>10/ 6～10/ 8</td><td>3人</td></tr><tr><td>県消防学校第1期自然災害科教育</td><td>県消防学校</td><td>10/14～10/17</td><td>2人</td></tr><tr><td>県消防学校第86期救急科教育</td><td>県消防学校</td><td>10/30～12/23</td><td>5人</td></tr><tr><td>第173回東北六県管理・監督職研修</td><td>東北自治研修所</td><td>10/30～10/31</td><td>1人</td></tr><tr><td>第174回東北六県管理・監督職研修</td><td>東北自治研修所</td><td>11/13～11/14</td><td>2人</td></tr><tr><td>県消防学校第9期予防査察（危険物）科教育</td><td>県消防学校</td><td>1/20～ 2/ 5</td><td>2人</td></tr><tr><td>職員ハラスメント防止研修</td><td>組合全職員対象</td><td>2/ 2～ 2/12</td><td>224人</td></tr><tr><td>県消防学校第41期警防科（特殊災害）教育</td><td>県消防学校</td><td>2/17～ 3/ 6</td><td>2人</td></tr></table>				研 修 等 の 名 称	研修場所	研修期間	人数	県消防学校第70期初任科教育	県消防学校	4/ 3～ 9/12	4人	酒田市職員研修（職階別研修他）	酒田市役所	4/17～11/ 6	21人	大型自動車免許取得講習	鶴岡市	5/ 2～ 9/17	7人	大型特殊自動車免許取得講習	庄内町	5/20～ 8/19	4人	小型移動式クレーン運転技能講習	庄内町、遊佐町	7/10～11/20	2人	県消防学校第19期はしご自動車操作科教育	県消防学校	7/16～ 7/18	2人	小型船舶2級操縦士免許取得講習	酒田市	8/19～ 9/30	3人	県消防学校第33期救助科教育	県消防学校	9/24～10/28	2人	県消防学校救急救命士継続教育	県消防学校	10/ 6～10/ 8	3人	県消防学校第1期自然災害科教育	県消防学校	10/14～10/17	2人	県消防学校第86期救急科教育	県消防学校	10/30～12/23	5人	第173回東北六県管理・監督職研修	東北自治研修所	10/30～10/31	1人	第174回東北六県管理・監督職研修	東北自治研修所	11/13～11/14	2人	県消防学校第9期予防査察（危険物）科教育	県消防学校	1/20～ 2/ 5	2人	職員ハラスメント防止研修	組合全職員対象	2/ 2～ 2/12	224人	県消防学校第41期警防科（特殊災害）教育	県消防学校	2/17～ 3/ 6	2人
	研 修 等 の 名 称	研修場所	研修期間	人数																																																																				
	県消防学校第70期初任科教育	県消防学校	4/ 3～ 9/12	4人																																																																				
	酒田市職員研修（職階別研修他）	酒田市役所	4/17～11/ 6	21人																																																																				
	大型自動車免許取得講習	鶴岡市	5/ 2～ 9/17	7人																																																																				
	大型特殊自動車免許取得講習	庄内町	5/20～ 8/19	4人																																																																				
	小型移動式クレーン運転技能講習	庄内町、遊佐町	7/10～11/20	2人																																																																				
	県消防学校第19期はしご自動車操作科教育	県消防学校	7/16～ 7/18	2人																																																																				
	小型船舶2級操縦士免許取得講習	酒田市	8/19～ 9/30	3人																																																																				
	県消防学校第33期救助科教育	県消防学校	9/24～10/28	2人																																																																				
	県消防学校救急救命士継続教育	県消防学校	10/ 6～10/ 8	3人																																																																				
	県消防学校第1期自然災害科教育	県消防学校	10/14～10/17	2人																																																																				
	県消防学校第86期救急科教育	県消防学校	10/30～12/23	5人																																																																				
	第173回東北六県管理・監督職研修	東北自治研修所	10/30～10/31	1人																																																																				
	第174回東北六県管理・監督職研修	東北自治研修所	11/13～11/14	2人																																																																				
	県消防学校第9期予防査察（危険物）科教育	県消防学校	1/20～ 2/ 5	2人																																																																				
	職員ハラスメント防止研修	組合全職員対象	2/ 2～ 2/12	224人																																																																				
県消防学校第41期警防科（特殊災害）教育	県消防学校	2/17～ 3/ 6	2人																																																																					
○成果																																																																								
資格取得講習により業務に必要な資格を取得し、各種災害に備えることができました。また、県消防学校入校や各種研修では、職員の資質向上と業務遂行に必要な知識や技術を習得することができました。																																																																								
特定財源																																																																								

款 項 目		4 款 消防費	1 項 常備消防費	2 目 本部費	
事 業 名		通信指令施設維持管理事業		予算所属	通信指令課
予算現額 ①		支出済額 ②		不 用 額 ①－②	執行率②／①
13,656,000 円		13,592,231 円		63,769 円	99.5 %
目的	円滑な災害対応を行うため、通信指令施設及びデジタル無線設備の保守を行うものです。				
事業・成果の概要等	○事業内容				
	実施事業（主なもの）				
	事 業 内 容		事 業 費		
	高機能消防指令センター保守管理業務委託料		7,425,000円		
	デジタル無線設備保守点検委託料		4,532,000円		
特定財源	○成果				
	通信指令施設、消防無線などの通信関係機器を、年次点検や常時監視などの保守管理を行うことで、災害対応を円滑に行うことができました。				

款 項 目		4 款 消防費	1 項 常備消防費	2 目 本部費	
事 業 名		高度救急推進事業		予算所属 救急課	
予算現額 ①		支出済額 ②	不 用 額 ①－②		
10,045,000 円		8,349,382 円	1,695,618 円		
			執行率②／① 83.1 %		
目的	救命率の向上と救急隊員の資質向上を図るため、養成計画に基づいて救急救命士と指導救命士を養成するものです。また、救急業務の高度化と、医療機関との連携によるメディカルコントロール体制の強化を図るため、救急活動に関する医師による事後検証や救急救命士の就業前及び継続教育実習を行うものです。				
事業・成果の概要等	○事業内容				
	救急救命士養成関係				
	研 修 等 の 名 称		研修場所	研修期間	人数
	第68期救急救命士資格取得講習		東京都	4/ 3～ 9/30	1人
	指導救命士養成研修		福岡県	7/ 8～ 8/20	1人
	第69期救急救命士資格取得講習		東京都	8/26～ 3/ 9	1人
	気管挿管認定救急救命士継続教育講習		山形市	8/28	2人
	薬剤投与認定救急救命士継続教育講習		消防学校	11/ 5～11/ 6	18人
	ビデオ硬性挿管用喉頭鏡講習会		山形市	12/23、 1/16	10人
	脳卒中病院前救護講習会		消防学校	3/12	4人
	メディカルコントロール関係				
	実習等の名称		実習機関	実習期間	人数・件数
	救急救命士就業前研修		日本海総合病院	5/ 7～ 8/31	4人
	救急救命士継続教育実習	日本海総合病院	5/ 7～12/25	31人	
		庄内余目病院	1/26～ 3/13	9人	
	救急救命士気管挿管実習	日本海総合病院	通年	69件	
		庄内余目病院	通年	23件	
	救急救命士ビデオ挿管実習		日本海総合病院	通年	25件
	検証医事後検証	日本海総合病院	通年	352件	
		庄内余目病院	通年	66件	
	二次救命処置講習会（ICLS）		日本海総合病院	6/14	3人
	JPTECプロバイダーコース		消防本部	2/ 1	5人
	○成果				
	救急救命士の就業前研修や継続教育実習等により、救急医療の知識と技術の習得に努め、さらには医療機関との連携強化を図りました。また、検証医による事後検証により救急活動の質の向上が図られました。 なお、令和7年度末で救急救命士有資格者は54人、指導救命士は5人です。				
特定財源					

款 項 目	4 款 消防費	1 項 常備消防費	3 目 市消防署費								
事 業 名	市消防署事業		予算所属 総務警防課								
予算現額 ①	支出済額 ②		不 用 額 ①－②								
54,723,000 円	49,544,419 円		5,178,581 円								
			90.5 %								
目的	酒田市内の消防署各分署における、総合的な管理・運営に必要な経費を計上するものです。										
事業・成果の概要等	○事業内容 実施事業（主なもの） <table border="1"> <thead> <tr> <th>品 名</th><th>数 量</th><th>事 業 費</th><th>配置先</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公用車のリース（本署広報車）</td><td>1 台</td><td>616,000円 【総額7,392,000円】</td><td>消防署</td></tr> </tbody> </table> ○成果 老朽化した車両を更新したことにより、機能が充実し消防活動がより安全かつ円滑に行えるようになりました。			品 名	数 量	事 業 費	配置先	公用車のリース（本署広報車）	1 台	616,000円 【総額7,392,000円】	消防署
品 名	数 量	事 業 費	配置先								
公用車のリース（本署広報車）	1 台	616,000円 【総額7,392,000円】	消防署								
特定財源											

款 項 目	4 款 消防費	1 項 常備消防費	3 目 市消防署費								
事 業 名	消防自動車等整備事業		予算所属 総務警防課								
予算現額 ①	支出済額 ②		不 用 額 ①－②								
63,217,000 円	63,215,200 円		1,800 円								
			99.9 %								
目的	平成14年度に配備し老朽化した本署の消防ポンプ自動車を更新し、消防体制の充実を図るものです。										
事業・成果の概要等	○事業内容 実施事業（主なもの） <table border="1"> <thead> <tr> <th>品 名</th><th>数 量</th><th>事 業 費</th><th>配置先</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消防ポンプ自動車（本署ポンプ車）</td><td>1 台</td><td>63,140,000円</td><td>消防署</td></tr> </tbody> </table> ○成果 老朽化した車両を更新したことにより、機能が充実し消防活動がより安全かつ円滑に行えるようになりました。			品 名	数 量	事 業 費	配置先	消防ポンプ自動車（本署ポンプ車）	1 台	63,140,000円	消防署
品 名	数 量	事 業 費	配置先								
消防ポンプ自動車（本署ポンプ車）	1 台	63,140,000円	消防署								
特定財源											

款 項 目		4 款 消防費	1 項 常備消防費	4 目 町消防署費	
事 業 名		町消防署事業		予算所属	総務警防課
予算現額 ①		支出済額 ②		不 用 額 ①－②	執行率②／①
19, 201, 000 円		17, 352, 417 円		1, 848, 583 円	90. 4 %
目的	庄内町、遊佐町の消防署各分署における、総合的な管理・運営に必要な経費を計上しています。				
事業・成果の概要等	○事業内容				
	実施事業（主なもの）				
	事 業 内 容		事 業 費		
	立川分署GHP定期点検		236, 808円		
	余目分署融雪施設修繕		132, 000円		
	遊佐分署ホース乾燥施設補修		99, 000円		
特定財源	○成果				
	施設の修繕及び点検を行い、適切に施設を維持管理することができました。				

第 3 部 資 料

1 令和7年度 月別「可燃ごみ処理量」実績

(単位：t)

市町	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
酒田市		2,362.04	2,662.05	2,581.54	2,595.50	2,473.84	2,586.89
庄内町		452.79	519.41	492.81	510.99	505.37	508.67
遊佐町		240.18	280.01	244.19	270.19	275.14	261.30
小計		3,055.01	3,461.47	3,318.54	3,376.68	3,254.35	3,356.86
組合分		49.07	32.50	37.30	30.17	25.51	31.71
合計		3,104.08	3,493.97	3,355.84	3,406.85	3,279.86	3,388.57

市町	月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
酒田市		2,528.26	2,238.84	2,359.33	1,896.22	1,731.82	2,356.45	28,372.78
庄内町		506.06	440.41	449.61	345.05	314.87	459.46	5,505.50
遊佐町		265.64	228.95	249.62	201.72	184.44	240.01	2,941.39
小計		3,299.96	2,908.20	3,058.56	2,442.99	2,231.13	3,055.92	36,819.67
組合分		28.53	30.09	38.50	35.45	35.58	39.08	413.49
合計		3,328.49	2,938.29	3,097.06	2,478.44	2,266.71	3,095.00	37,233.16

2 令和7年度 月別「粗大ごみ処理量」実績

(単位：t)

市町	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
酒田市		162.72	185.32	145.03	154.89	143.02	138.26
庄内町		31.38	32.73	33.34	29.00	29.26	27.66
遊佐町		15.96	22.64	19.86	16.74	9.77	11.62
小計		210.06	240.69	198.23	200.63	182.05	177.54
組合分		0.19	0.00	0.48	0.00	0.00	0.00
合計		210.25	240.69	198.71	200.63	182.05	177.54

市町	月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
酒田市		173.82	151.15	146.26	53.00	92.02	168.67	1,714.16
庄内町		36.54	27.21	19.26	7.83	17.28	57.45	348.94
遊佐町		18.82	15.54	12.20	8.77	12.05	13.83	177.80
小計		229.18	193.90	177.72	69.60	121.35	239.95	2,240.90
組合分		0.00	0.89	0.00	0.00	0.00	0.63	2.19
合計		229.18	194.79	177.72	69.60	121.35	240.58	2,243.09

3 年度別「可燃ごみ及び粗大ごみ処理量」推移

(単位：t、%)

市町	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年 増減率
酒田市		34,482.00	33,892.00	33,208.00	31,213.00	32,623.03	30,086.94	△ 7.8
庄内町		6,683.00	6,452.00	6,419.00	6,154.00	6,038.82	5,854.44	△ 3.1
遊佐町		3,514.00	3,423.00	3,406.00	3,148.00	3,724.88	3,119.19	△ 16.3
小計		44,679.00	43,767.00	43,033.00	40,515.00	42,386.73	39,060.57	△ 7.8
組合分		429.00	420.00	513.00	463.00	421.85	415.68	△ 1.5
合計		45,108.00	44,187.00	43,546.00	40,978.00	42,808.58	39,476.25	△ 7.8

※端数処理を行っているため、合計の数値が合わない場合があります。

4 令和7年度 月別「し尿処理量（生し尿＋浄化槽汚泥）」実績

(単位：kℓ)

市町	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
酒田市		993.27	1,108.56	1,025.93	1,071.44	865.35	1,026.04
庄内町		103.08	98.83	95.19	149.45	83.98	64.38
遊佐町		150.89	165.64	157.52	204.08	137.43	128.73
合計		1,247.24	1,373.03	1,278.64	1,424.97	1,086.76	1,219.15

市町	月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
酒田市		1,068.94	926.67	1,121.39	749.21	738.37	915.31	11,610.48
庄内町		118.74	169.26	111.57	69.50	88.18	87.99	1,240.15
遊佐町		183.68	217.34	197.41	169.60	209.29	219.88	2,141.49
合計		1,371.36	1,313.27	1,430.37	988.31	1,035.84	1,223.18	14,992.12

5 年度別「し尿処理量（生し尿＋浄化槽汚泥）」推移

(単位：kℓ、%)

市町	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年増減率
酒田市		14,043.00	13,265.00	12,774.00	11,988.00	11,939.68	11,610.48	△ 2.8
庄内町		1,766.00	1,608.00	1,437.00	1,576.00	1,490.43	1,240.15	△ 16.8
遊佐町		2,388.00	2,357.00	2,327.00	2,147.00	1,793.28	2,141.49	19.4
合計		18,197.00	17,230.00	16,538.00	15,711.00	15,223.39	14,992.12	△ 1.5

6 令和7年度 月別「不燃ごみ処理量」実績

(単位：t)

市町	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
酒田市		146.15	153.92	154.13	167.42	163.52	157.64
庄内町		27.37	33.37	28.45	30.96	34.24	27.09
遊佐町		18.46	18.60	22.42	18.28	23.73	18.04
合計		191.98	205.89	205.00	216.66	221.49	202.77

市町	月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
酒田市		152.04	129.82	151.72	124.73	108.90	145.84	1,755.83
庄内町		30.82	29.94	28.06	24.48	22.38	28.23	345.39
遊佐町		18.38	20.75	18.87	17.71	14.91	18.20	228.35
合計		201.24	180.51	198.65	166.92	146.19	192.27	2,329.57

7 年度別「不燃ごみ処理量」推移

(単位：t、%)

市町	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年増減率
酒田市		2,107.00	2,092.00	2,084.00	1,975.00	1,839.05	1,755.83	△ 4.5
庄内町		396.00	394.00	400.00	382.00	352.82	345.39	△ 2.1
遊佐町		266.00	263.00	262.00	251.00	231.45	228.35	△ 1.3
合計		2,769.00	2,749.00	2,746.00	2,608.00	2,423.32	2,329.57	△ 3.9

8 年度別「最終処分場埋立量」推移

(単位：m³、%)

年度 区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年 増減率
残 渣	100.96	50.89	0.00	0.00	0.00	0.00	—
埋 立 物	650.78	620.97	660.45	599.14	560.23	528.49	△5.7
処 理 灰	1,624.80	1,564.44	1,495.58	1,451.95	1,551.16	1,436.29	△7.4
不 燃 物	1,432.80	1,381.58	1,416.77	1,341.41	1,415.21	1,278.77	△9.6
覆 土	571.40	542.68	535.92	508.88	528.99	486.53	△8.0
合 計	4,380.74	4,160.56	4,108.72	3,901.38	4,055.59	3,730.08	△8.0

9 年度別「処理手数料」推移

(単位：千円、%)

年度 区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年 増減率
ご み 処 理	209,944	215,042	214,472	206,878	204,506	202,587	△0.9
し 尿 処 理	3,033	2,865	2,762	2,641	2,550	2,533	△0.7
リサイクルセンター	3,524	3,640	3,986	3,908	3,216	3,059	△4.9
合 計	216,501	221,547	221,220	213,427	210,272	208,179	△1.0

10 年度別「溶融スラグ生産量及び利用量」推移

(単位：t、%)

年度 区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年 増減率
生 産 量	1,393.00	1,471.00	1,392.00	1,363.00	1,480.11	1,279.65	△13.5
前年度繰越量	695.00	176.00	139.00	625.00	678.40	1,033.76	52.4
利 用 量	1,426.00	1,500.00	874.00	1,274.00	1,080.62	689.41	△36.2
年度末残量※	176.00	※ 139.00	※ 625.00	※ 678.40	※ 1,033.76	※ 1,529.12	47.9

※年度末残量は実測量計算による数値

11 年度別「発電電力量」推移

(単位：千kWh、%)

年度 区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年 増減率
発 電 電 力 量	11,699	13,126	13,506	13,448	13,427	12,994	△ 3.2
構 内 消 費 量	10,948	10,643	10,614	10,583	10,842	10,400	△ 4.1
うち、 購入電力	1,441	557	70	216	251	315	25.5
うち、 発電分の 消費電力	9,507	10,086	10,544	10,367	10,591	10,085	△ 4.8
余 剰 電 力 量	2,192	3,040	2,962	3,081	2,836	2,909	2.6

12 火災発生状況

(単位：件、人)

市町 年度 区分			酒 田 市		庄 内 町		遊 佐 町		合 計	
			R 7	R 6	R 7	R 6	R 7	R 6	R 7	R 6
火災種別	計		32	35	1	2	5	4	38	41
	建 物		21	25	1	1	1	4	23	30
	林 野		1	1			1		2	1
	車 両		3	4			1		4	4
	船 舶									
	航空機									
	その他		7	5		1	2		9	6
焼損棟数	計		21	36	1	1	1	8	23	45
	全 焼		6	13				3	6	16
	半 焼		2	3		1			2	4
	部分焼		3	4	1				4	4
	ぼ や		10	16			1	5	11	21
焼損面積	建物 (㎡)	床面積	1,645	3,312	2	83	1	319	1,648	3,714
		表面積	161	142					161	142
	林 野 (a)		61	20			6		67	20
り災世帯数	計		15	18		1		3	15	22
	全 損		2	8				1	2	9
	半 損		2			1			2	1
	小 損		11	10				2	11	12
り 災 人 員			38	40		1		8	38	49
死傷者	死 者		1			1	1		2	1
	負傷者		4	6				1	4	7
損害額 (千円)	計		214,521	528,908	118	4,261	1,314	10,642	215,953	543,811
	建 物		175,108	482,257	108	4,261	25	9,625	175,241	496,143
	収容物		37,562	44,284	10		15	1,017	37,587	45,301
	林 野		964						964	
	車 両		291	1,874			180		471	1,874
	船 舶									
	航空機									
	その他		596	493			1,094		1,690	493

13 救急状況

(単位：件、人)

市町 年度 区分			酒 田 市		庄 内 町		遊 佐 町		管 外		合 計	
			R 7	R 6	R 7	R 6	R 7	R 6	R 7	R 6	R 7	R 6
救 急 事 故 種 別	火 災		25 (5)	27 (6)	1	1	4	3 (1)			30 (5)	31 (7)
	自然災害											
	水 難		7 (4)	9 (5)							7 (4)	9 (5)
	交通事故		186 (165)	174 (169)	25 (23)	25 (21)	40 (32)	25 (20)			251 (220)	224 (210)
	労働災害		43 (42)	36 (35)	10 (10)	7 (7)	6 (5)	4 (4)			59 (57)	47 (46)
	運動競技		27 (27)	24 (23)	5 (5)	7 (7)	1 (1)	2 (2)			33 (33)	33 (32)
	一般負傷		719 (639)	700 (650)	124 (112)	119 (116)	94 (89)	92 (87)	1 (1)		938 (841)	911 (853)
	加 害		3 (3)	7 (7)	1 (1)	1					4 (4)	8 (7)
	自損行為		30 (19)	37 (23)	4 (3)	1 (1)	6 (5)	4 (2)			40 (27)	42 (26)
	急 病		3, 253 (3, 002)	3, 382 (3, 123)	641 (603)	697 (664)	384 (354)	408 (377)	1		4, 279 (3, 959)	4, 487 (4, 164)
	その他	転院搬送	272 (272)	319 (319)	64 (64)	59 (59)	8 (8)	9 (9)			344 (344)	387 (387)
		医師搬送	4	1	1		2				7	1
		資材搬送										
		その他	78 (12)	71 (3)	9 (3)	7 (1)	5 (1)	4			92 (16)	82 (4)
合 計			4, 647 (4, 190)	4, 787 (4, 363)	885 (824)	924 (876)	550 (495)	551 (502)	2 (1)		6, 084 (5, 510)	6, 262 (5, 741)

※（ ）は搬送人員です。

14 各種出動・講習会等調

(単位：件、回、人)

市町 区分		酒 田 市	庄 内 町	遊 佐 町	管 外	合 計
救助出動	件 数	32	5	20		57
	救助人員	49	6	19		74
支 援 出 動		162	29	21		212
警 戒 出 動		119	22	18		159
演 習 訓 練		1	2			3
警 防 調 査		397	122	29		548
立入検査	防火対象物	581	125	90		796
	危険物施設	478	65	57		600
救急講習 (普及啓発に基づく)	回 数	85	4	9		98
	受講者数	1,404	149	311	191	2,055
	人口割合 (%)	1.531	0.823	2.744		—
防火指導	回 数	146	40	23		209
	受講者数	11,125	2,424	1,265		14,814
防 火 宣 伝		542	187	86		815
そ の 他						

備考1 支援出動とは、救急出動時の心肺機能停止状態の傷病者発生時及び救急隊では収容困難な場合等における消防隊、救助隊等の支援のための出動をいいます。

2 警戒出動とは、消火、ガス・油漏れ、誤報・警報装置・怪煙（炎）等の警戒のための出動をいいます。

3 演習訓練とは、各市町の防災訓練・防災関係機関との合同訓練・消防団演習・その他防災訓練の出動をいいます。

4 警防調査とは、火災予防条例に基づくもの・はしご車架梯調査・大規模対象物防ぎょ計画・地理水利調査等の出動をいいます。

5 救急講習の人口割合とは、年間の受講者数を構成市町人口で除したものをいいます。

6 防火指導とは、防火講話・消火訓練・防災講習・避難訓練等への出向をいいます。

7 その他とは、防火相談・搜索活動等の出動をいいます。

15 職員の配置状況

(1) 職員配置状況

令和8年3月31日現在

所 属 区 分		事務局		消防本部					消 防 署								合 計	
		局 長	管 理 課	消 防 長	総 務 警 防 課	予 防 課	救 急 課	通 信 指 令 課	消 防 署	み な と 分 署	南 分 署	立 川 分 署	余 目 分 署	遊 佐 分 署	八 幡 分 署	松 山 分 署		平 田 分 署
定 数 内 職 員	消防職員			1	15	10	9	12	50	22	12	13	19	19	12	12	12	218
	事 務 局 職 員	1	6															7
定 数 外 職 員	再 任 用 短 時 間								1									1
	会 計 年 度 任 用 職 員		1		2	1												4
合 計		1	7	1	17	11	9	12	51	22	12	13	19	19	12	12	12	230

※ 消防職員のうち、山形県派遣職員2名（防災航空隊、消防学校）と酒田市人事交流1名及び飛島派遣職員2名については、総務警防課に計上しています。

(2) 定数の状況

	事務局職員	消防職員	合計
職員数	7	219	226